

2015年第4問

- 4 数列 $\{a_n\}$ は初項が $a_1 = 1$, 公差が正の定数 d の等差数列とする. このとき, 自然数の定数 p を用いて

$$b_n = a_n a_{n+p} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

で定まる数列 $\{b_n\}$ について考える. ただし, $a_n a_{n+p}$ は a_n と a_{n+p} の積を表す. 以下の問い合わせに答えよ.

- (1) 数列 $\{b_n\}$ の階差数列 $\{c_n\}$ が等差数列であることを示せ. さらに, 数列 $\{c_n\}$ の初項 c_1 と公差 D を d, p を用いて表せ.
- (2) ある定数 C を用いて

$$\frac{1}{b_n} = C \left(\frac{1}{a_n} - \frac{1}{a_{n+p}} \right) \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

と表すことができる. このとき, C を d, p を用いて表せ.

以下の問い合わせでは, 数列 $\{b_n\}$ が初項から順に

$$b_1 = 7, \quad b_2 = 40, \quad b_3 = 91, \quad \dots$$

となる場合を考える.

- (3) 定数 d, p および数列 $\{a_n\}, \{b_n\}$ の一般項をそれぞれ求めよ.
- (4) 数列 $\{b_n\}$ に対して,

$$S_n = \sum_{k=1}^n \frac{1}{b_k} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

とおく. 極限値 $\lim_{n \rightarrow \infty} S_n$ を求めよ.